第 20 回日本在宅薬学会学術大会

The 20th Annual Meeting of the Japanese Association of Home Care Pharmacies

開催趣意書
協賛・寄付募集要項

会　　期 ： 2027 年 7 月 18 日（日）～19 日（月・祝）

会　　場 ： 三の丸ホール／報徳会館

大 会 長 ： 漆畑 俊哉（株式会社なかいまち薬局 代表取締役）

大 会 ＨＰ ： http://congress.jahcp.org

ご挨拶

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より本学会の活動に対し、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

我が国は、世界に類を見ない速度で超高齢社会へと歩を進めてきました。人口の減少と高齢化が同時に進むなか、医療の重心は病院から地域へ、そして生活の場へと移りつつあります。住み慣れた家で最期まで暮らしたいという願いに応えるため、在宅医療は今や医療提供体制を支える不可欠な柱となりました。

この変化のなかで、薬剤師の役割も大きく変わりました。処方箋を受け取り薬を渡すだけの存在から、患者の生活に踏み込み、状態の変化を捉え、多職種と情報をつなぐ実践者へ。在宅薬学とは、その営みを学問として体系化し、次の実践へと引き渡していく試みにほかなりません。日本在宅薬学会は、この道をともに歩む仲間とともに知を積み重ねてきました。そして次回、学術大会は第 20 回という節目を迎えます。

いま、この積み重ねが最も鋭く問われている領域があります。循環器疾患です。脳卒中や心不全は、我が国の死因と要介護の主要因であり、国は循環器病対策基本計画のもと、予防から治療、そして生活支援に至るまでを貫く対策を進めています。循環器疾患には固有の難しさがあります。自覚症状に乏しいまま静かに進行し、ある日突然、生活を根底から奪う。発症後も再入院を繰り返しながら、階段を下るように機能が失われていく。とりわけ心不全は、リスク段階（ステージ A）から終末期（D）まで、予防・通院・在宅移行・看取りという在宅医療の全フェーズを一つの疾患で貫きます。つまり循環器疾患対策は、在宅薬学のいずれの局面においても避けて通れない課題なのです。

だからこそ、薬剤師の関わりが決定的な意味を持ちます。薬を渡した後まで見届けるフォローアップ。患者の状態を読み解くアセスメント。そして得られた情報を多職種へと返すフィードバック。この三つが相乗的に働いたとき、薬剤師の専門性ははじめて生きたものとなります。血圧を測り、体重の増減に気づき、服薬の乱れを察知する。地域薬局は、患者の暮らしに最も近い場所で、最も高い頻度で会える医療機関です。その距離の近さこそが、循環器疾患という「静かに進む病」に対する最大の武器となります。

ただし、それは意志だけで実現するものではありません。フォローもアセスメントもフィードバックも、相応の気力と時間と体力を要します。従来の対物業務を抱えたまま、その上に専門業務を積み上げることは現実的に不可能です。だからこそ、薬剤師の業務を支える薬局パートナー職の存在が決定的に重要となります。薬局パートナーが対物業務を担い、薬剤師が対人業務に集中できる体制をつくること。それは効率化の話ではなく、専門性を発揮するための必要条件です。薬局パートナー研究部会は、この構造をエビデンスとともに実証していく役割を担っています。

こうした認識のもと、本大会は日本心不全薬学共創機構との共催により、我が国の最重点課題である循環器疾患対策を、在宅薬学の視点から議論します。心不全を軸とした疾患別薬学ケア、医・歯・薬・看護・介護の連携、予防と健康増進、心電図や PHR といったヘルステックの活用、そして次世代の育成。研究成果の発表にとどまらず、現場の実践知を持ち寄り、課題を言語化し、次の行動へと落とし込む。それが本大会の目指すところです。

神輿は一人では担げません。循環器疾患対策という重い神輿を、地域の多職種がそれぞれの持ち場で担ぎ、いのちをつなぐ。第 20 回という節目の大会が、次の 10 年を切り拓く起点となることを期待し、多くの皆さまのご参加と活発な議論を心よりお願い申し上げます。

また、本大会の開催に当たりましては、できるだけ簡素化し、経済的な負担をできる限り軽減したいと考えておりますが、大会参加費等だけでは不十分であり、皆様方のご厚情、ご援助に頼らざるを得ないのが現状です。つきましては、誠に恐縮ではございますが、本大会開催の趣旨をご理解頂き、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本来ならば参上し、直接ご挨拶申し上げ、ご依頼するべきところですが、ここに書面を持ちましてお願いする次第です。末筆ながら貴社のますますのご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

2026 年 10 月吉日

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
大会長　漆畑 俊哉
（株式会社なかいまち薬局 代表取締役）



開催概要

1. 大会名

第 20 回日本在宅薬学会学術大会

2. 会　期

2027 年 7 月 18 日（日）～19 日（月・祝）

3. 会　場

三の丸ホール　　〒250-0012 神奈川県小田原市本町 1 丁目 7-50
報徳会館　　〒250-0014 神奈川県小田原市城内 8-10

4. 開催方式

現地開催

5. 大会テーマ

担ぐ、つなぐ、いのち。 ― 在宅薬学が拓く、心不全ケアと循環器病対策 ―

6. 主　催

一般社団法人 日本在宅薬学会

7. 大会役員

大会長	漆畑 俊哉	株式会社なかいまち薬局 代表取締役
実行委員長	柴崎 俊明	ファーマクラスター株式会社 グループ管理本部 HR 部 部長
実行委員	井手口 直子	帝京平成大学 薬学部 教授
（五十音順）	岩木 浩平	有限会社いわ木 フラワー薬局 代表
	岩出 賢太郎	一般社団法人 薬剤師の“わ” 代表理事
	神山 綾香	有限会社ひかり薬局 取締役
	堺 大輔	株式会社なかいまち薬局
	佐藤 晃	株式会社サン薬局
	鈴木 邦彦	WISE 株式会社 つなぐ薬局 柏
	瀬戸 正宏	株式会社なかいまち薬局
	武田 耕我	有限会社ミヤモト薬局 貴志ひまわり薬局 代表取締役
	手嶋 無限	九州医療科学大学 薬学部 教授
	中山 由香理	株式会社なかいまち薬局
	馬場 章人	株式会社ファーマ・プラス
	丸一 泰雅	タイガープライム株式会社 代表取締役
	光谷 良太	さど調剤グループ 代表取締役
	山浦 克典	慶應義塾大学 薬学部 教授
	山城 晶	株式会社たいよう 代表取締役
	山日 祐平	ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局
	芳川 卓司	株式会社メディカルクルーズ 代表取締役
	米澤 未央	ファルメディコ株式会社 ハザマ薬局

8. 参加予定人数

1,000 名（薬剤師および医療従事者）

9. 主なプログラム

・大会長講演　・基調講演　・シンポジウム　・ワークショップ

・一般演題（口演、ポスター）　・共催セッション（ランチョンセミナー、スポンサードシンポジウムなど）

・企業展示

10. 大会収支予算 （2026 年 10 月現在）

収入の部

科目	金額
参加費（事前・当日1,000名）	10,720,000
懇親会参加費（300名）	3,000,000
セミナー・シンポジウム共催費（12社）	7,620,000
ワークショップ共催費（3社）	990,000
企業展示（34小間）	7,755,000
広告掲載（プログラム集・抄録集　12社）	1,430,000
広告掲載（参加登録証　2社）	110,000
広告掲載（会場案内・誘導看板　2社）	220,000
広告掲載（HPバナー　2社）	220,000
広告掲載（幕間スライド　2社）	220,000
広告掲載（幕間動画　2社）	440,000
寄付金	1,000,000
計	33,725,000

支出の部

科目	金額
会場利用料・備品費	8,480,000
オンデマンド配信関連費	2,200,000
システム・印刷関連費	3,300,000
映像機材関連費	2,000,000
会場設営関連費	1,800,000
会場装飾費	550,000
運営諸費	660,000
運営人件費	4,000,000
運営経費	1,600,000
業務委託費	1,350,000
懇親会費	3,000,000
招聘関連費	2,317,000
事務局費	2,468,000
計	33,725,000

11. 大会事務局

一般社団法人日本在宅薬学会

〒530-0041　大阪府大阪市北区天神橋 1-9-5　アドバンス天神橋 3F

TEL：06-4801-9566　FAX：06-4801-9556

E-mail：info@jahcp.org

12. 運営事務局

株式会社メディセオ　学会支援部

運営担当　正木、三草

〒104-8464　東京都中央区京橋 3-1-1

TEL：03-3517-5519　FAX：03-3517-5186

E-mail：041089masaki@mediceo-gp.com

共催セッション募集要項

会期中、講演会場において各種共催セッションを開催いたします。これらのセッションへの共催をご希望の企業様は、下記の募集要項をご確認の上お申し込みください。複数企業による共同開催も可能です。

1. 開催日時　※今後のプログラム編成により開催時間を変更する場合があります。

■ランチョンセミナー	2027 年 7 月 18 日（日）	12:45～13:45（60 分）
	2027 年 7 月 19 日（月・祝）	12:10～13:10（60 分）
■スポンサードセミナー	2027 年 7 月 18 日（日）	11:30～12:30（60 分）
■スポンサードシンポジウム	2027 年 7 月 18 日（日）および 19 日（月・祝）の 90～110 分	

2. 開催場所および共催費

■ランチョンセミナー　＊募集件数：18 日 3 社、19 日 3 社

第 3 会場（報徳会館 2F 天翔）	約 220 席（シアター形式）	**770,000 円（税込）**
第 4 会場（報徳会館 2F 天空）	約 170 席（シアター形式）	**600,000 円（税込）**
第 5 会場（報徳会館 2F 飛鳥・瑞穂）	約 130 席（シアター形式）	**460,000 円（税込）**

■スポンサードセミナー　＊募集件数：18 日 1 社

第 2 会場（三の丸ホール 小ホール）	約 290 席（シアター形式）	**660,000 円（税込）**

■スポンサードシンポジウム　＊募集件数：5 社

会場・時間に関わらず	**660,000 円（税込）**

※ 開催日時、会場、セッション内容につきましては、大会事務局よりご相談させていただきます。

＜共催費に含まれるもの＞

- セッション会場使用料、控室使用料
- 発表用機材および備品使用料（スクリーン、プロジェクター、PC、スイッチャーなど）
- 会場付帯設備使用料（机、椅子、音響、照明など）
- セッション会場内および PC 受付 オペレーター人件費

＜共催費に含まれないもの＞

- 司会／講師への謝金、旅費、宿泊費
- 控室での接遇飲食費・機材費
- 会場前看板、ポスター、チラシ等印刷製作費
- セッション参加者用お弁当・軽食・飲み物代など（ランチョンセミナーのお弁当単価は 1,500 円（税別、お茶付き）、スポンサードシンポジウムにて軽食やお菓子などを用意される場合の単価は 1,000 円（税別）を予定しており、大会事務局で厳選して決定いたします。詳細は後日運営事務局よりご案内いたします。）

・運営費用（アルバイトスタッフ等人件費／上記以外の追加機材・備品費など）

・会場レイアウト変更費用（設営変更・現状復帰他）

3. 申込期日：2027 年 3 月 31 日（水）

募集枠が埋まり次第〆切りとさせていただきます。

4. 申込みについて

共催セッション申込書に必要事項をご記入の上、㈱メディセオ宛に E-mail にてお送りください。申込内容を確認後、大会事務局より請求書を発行いたしますので、期限内に指定口座までお振込みください。

＜申込先＞

第 20 回日本在宅薬学会学術大会 運営事務局
株式会社メディセオ 学会支援部
受付担当：大久保
〒104-8464 東京都中央区京橋 3-1-1
TEL：03-3517-5519 FAX：03-3517-5186
E-mail：044900ohkubo@mediceo-gp.com

＜振込先＞

銀 行 名：りそな銀行　　支 店 名：難波支店 （店番：125）
口座種別：普通　　口座番号：0882444
口 座 名：第 20 回日本在宅薬学会学術大会
（ﾀﾞｲﾆｼﾞｭﾂｶｲﾆﾎﾝｻﾞｲﾀｸﾔｸｶﾞｸｶｲｶﾞｸｼﾞｭﾂﾀｲｶｲ）

5. 透明性ガイドライン

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会等の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」ならびに日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」およびこれに準じて定めた貴社の指針に基づき、貴社が本会へ支払う共催費等を情報公開することに同意いたします。

スポンサードワークショップ募集要項

会期中、講演会場において各種スポンサードワークショップを開催いたします。これらのワークショップへの共催をご希望の企業様は、下記の募集要項をご確認の上お申し込みください。複数企業による共同開催も可能です。

1. 開催日時　※今後のプログラム編成により開催時間を変更する場合があります。

■スポンサード漢方ワークショップ　2027 年 7 月 18 日（日）　11:30～13:30（120 分）

■スポンサード心電図ワークショップ　2027 年 7 月 18 日（日）　15:30～17:30（120 分）

■スポンサード褥瘡ワークショップ　2027 年 7 月 19 日（月・祝）　9:30～11:30（120 分）

2. 開催場所および共催費

■スポンサード漢方ワークショップ　＊募集件数：1 社

第 6 会場（報徳会館 1F 珠玉）　9 席×8 島（島形式）　**330,000 円（税込）**

■スポンサード心電図ワークショップ　＊募集件数：1 社

第 6 会場（報徳会館 1F 珠玉）　9 席×8 島（島形式）　**330,000 円（税込）**

■スポンサード褥瘡ワークショップ　＊募集件数：1 社

第 6 会場（報徳会館 1F 珠玉）　9 席×8 島（島形式）　**330,000 円（税込）**

＜共催費に含まれるもの＞

・ワークショップ会場使用料（控室はありません）
・発表用機材および備品使用料（スクリーン、プロジェクター）
・会場付帯設備使用料（机、椅子、音響、照明など）

＜共催費に含まれないもの＞

・ワークショップ参加者用お弁当・軽食・飲み物などを用意される際の費用（お弁当単価は 1,500 円（税別、お茶付き）、軽食やお菓子単価は 1,000 円（税別）を予定しております。）
・司会／講師への謝金、旅費、宿泊費
・会場前看板、ポスター、チラシ等印刷製作費
・運営費用（アルバイトスタッフ等人件費／上記以外の追加機材・備品費など）
・会場レイアウト変更費用（設営変更・現状復帰他）

3. 申込期日：2027 年 3 月 31 日（水）

募集枠が埋まり次第〆切りとさせていただきます。

4. 申込みについて

スポンサードワークショップ申込書に必要事項をご記入の上、㈱メディセオ宛に E-mail にてお送りください。申込内容を確認後、大会事務局より請求書を発行いたしますので、期限内に指定口座までお振込みください。

＜申込先＞

第 20 回日本在宅薬学会学術大会 運営事務局
株式会社メディセオ 学会支援部
受付担当:大久保
〒104-8464 東京都中央区京橋 3-1-1
TEL:03-3517-5519 FAX:03-3517-5186
E-mail:044900ohkubo@mediceo-gp.com

＜振込先＞

銀 行 名:りそな銀行　　支 店 名:難波支店 （店番:125）
口座種別:普通　　口座番号:0882444
口 座 名:第 20 回日本在宅薬学会学術大会
（ﾀﾞｲﾆｼﾞﾕﾂｶｲﾆﾎﾝｻﾞｲﾀｸﾔｸｶﾞｸｶｲｶﾞｸｼﾞﾕﾂﾀｲｶｲ）

5. 透明性ガイドライン

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会等の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」ならびに日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」およびこれに準じて定めた貴社の指針に基づき、貴社が本会へ支払う共催費等を情報公開することに同意いたします。

企業展示　募集要項

1. 展示会場

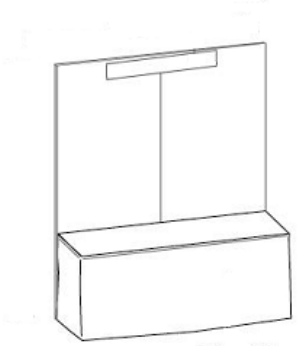
① 三の丸ホール 1F 展示室
② 三の丸ホール 2F 大ホールホワイエ

2. 開催日程　※今後のプログラム編成により開催時間を変更する場合があります。

2027 年 7 月 18 日（日） 10:00～18:00　19 日（月・祝） 9:30～15:30
設営：7 月 17 日（土） 15:00～18:00

3. 展示仕様

小間展示


【イメージ図】

＜小間サイズ＞
・幅 1,800mm × 奥行 900mm × 高さ 2,100mm

＜基本装備＞
・バックパネル
・社名板付き（黒ゴシック体）、
・展示台（白布付き）

4. 出展費用　① **1 小間あたり　220,000 円（税込）**　＊複数小間可能
② **1 小間あたり　275,000 円（税込）**　＊複数小間可能

5. 募集件数　34 小間（① 29 小間、 ② 5 小間）

6. 申込期限　2027 年 4 月 30 日（金）

7. 小間の配置

各小間の割当は、申込み〆切り後に主催者（大会事務局および運営事務局）で決定いたします。
・小間配置の割当は、小間数や競合状況・申込順などを勘案して決定します。
・申込み〆切り後、レイアウト等の兼ね合いから申込小間数を調整する場合もありますのでご了承ください。
・企業グループ、業務提携により出展社相互から希望があった場合、隣接して配置することが可能です。申込み時にお申し出ください。

8. 会場設備

基本装備以外のオプションリースにつきましては、別途ご相談ください。

9. 出展申込および内容変更・取り消し

企業展示出展申込書に必要事項をご記入の上、運営事務局（株式会社メディセオ）宛に E-mail にてお送りください。申込内容を確認後、大会事務局より請求書を発行いたしますので、期限内に指定口座までお振込みください。

なお、予定のスペースが埋まり次第、〆切りとさせていただきます。

お申し込みいただいた後に出展内容（小間数など）に変更が生じた場合は、申込書を訂正して再度ご提出ください。また、止む無く申込期限（2027 年 4 月 30 日）を過ぎて取り消す場合はキャンセル料（出展料 100%）を申し付けいたしますことあらかじめご了承願います。

＜申込先＞

第 20 回日本在宅薬学会学術大会 運営事務局
株式会社メディセオ 学会支援部
受付担当：大久保
〒104-8464 東京都中央区京橋 3-1-1
TEL：03-3517-5519 FAX：03-3517-5186
E-mail：044900ohkubo@mediceo-gp.com

＜振込先＞

銀 行 名：りそな銀行　　支 店 名：難波支店 （店番：125）
口座種別：普通　　口座番号：0882444
口 座 名：第 20 回日本在宅薬学会学術大会
（ﾀﾞｲﾆｼﾞｭｳｶｲﾆﾎﾝｻﾞｲﾀｸﾔｸｶﾞｸｶｲｶﾞｸｼﾞｭｳﾂﾀｲｶｲ）

10. 補償

出展社およびその委託業者が、他社の小間・展示物、主催者の設備および人身等に損害を与えた場合は、その補償は出展社が責任を負うものとします。展示会場および出展申込状況等の理由による展示規模や仕様の変更、または展示会の延期・中止における出展社への影響や発生する費用は、出展社の責任において対処くださいますようお願いいたします。

11. 透明性ガイドライン

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会等の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」ならびに日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」およびこれに準じて定めた貴社の指針に基づき、貴社が本会へ支払う出展料等を情報公開することに同意いたします。

広告掲載・募集要項

1. 広告掲載内容

1）プログラム集・抄録集

※プログラム集予定作成部数　1,500 部（抄録集は PDF を大会 HP に掲載します）　※製作費 1,512,500 円
※配付・閲覧対象：大会参加者（薬剤師および医療従事者）、協賛企業、大会関係者

表 4（裏表紙・外面）カラー	募集 1 社	330,000 円（税込）
表 3（裏表紙・中面）カラー	募集 1 社	220,000 円（税込）
表 2（表表紙・中面）カラー	募集 1 社	220,000 円（税込）
後付 1 ページ モノクロ	募集 3 社	110,000 円（税込）
後付 1/2 ページ モノクロ	募集 6 社	55,000 円（税込）

2）参加登録証

貴社ロゴマークを参加登録証（ネームカード）の下部に掲載いたします。
※製作費　143,000 円　　※発行者：大会参加者（薬剤師および医療従事者、招待者）

募集 2 社　　55,000 円（税込）

3）会場案内看板

受付・各会場入口・通路等に設置される案内・誘導看板に貴社ロゴマークを掲載いたします。
※予定作成枚数　35 枚　※製作費　270,000 円

募集 2 社　　110,000 円（税込）

4）大会ホームページ

大会ホームページに貴社のバナー広告を掲載いたします。なお、同バナーから貴社指定 Web サイトへのリンク設定が可能です。

募集 2 社　　110,000 円（税込）

5）幕間スライド

会期中、会場の空き時間に貴社作成のスライドもしくは動画広告をスクリーンに投影いたします。
※投影時間　スライド 15 秒/回、動画 30 秒/回　予定投影回数　20 回以上

スライド1枚	募集 2 社	110,000 円（税込）
動画（30 秒以内）	募集 2 社	220,000 円（税込）

2. お申し込み方法

広告掲載申込書に必要事項をご記入の上、㈱メディセオ宛に E-mail にてお送りください。申込内容を確認後、大会事務局より請求書を発行いたしますので、期限内に必ず指定口座までお振込みください。

＜申込先＞

第 20 回日本在宅薬学会学術大会　運営事務局
株式会社メディセオ　学会支援部
受付担当：大久保
〒104-8464　東京都中央区京橋 3-1-1
TEL：03-3517-5519　FAX：03-3517-5186
E-mail：044900ohkubo@mediceo-gp.com

＜振込先＞

銀 行 名:りそな銀行　　支 店 名:難波支店 （店番:125）

口座種別:普通　　口座番号:0882444

口 座 名:第 20 回日本在宅薬学会学術大会

（ﾀﾞｲﾆｼﾞｭﾂｶｲﾆﾎﾝｻﾞｲﾀｸﾔｸｶﾞｸｶｲｶﾞｸｼﾞｭﾂﾀｲｶｲ）

３. 申込期限（期限前でも予定のスペースが埋まり次第〆切りとさせていただきます）

・プログラム集、参加登録証、看板　　2027 年 4 月 30 日（金）まで

・大会ホームページ、幕間スライド　　2027 年 6 月 30 日（水）まで

４. 広告原稿のご提出について

広告原稿は㈱メディセオ宛にご提出ください。メール添付によるご提出を承ります。メディアでご提出の場合は、後日返却させていただきます。

プログラム集広告の原稿は PDF または ai ファイルで、参加登録証・看板のロゴは ai ファイルで 5 月 7 日（金）までにご提出ください。

HP バナーは、横 280px×縦 100px サイズのものを画像ファイル（JPEG や GIF など）で随時ご提出ください。ご提出いただき次第大会 HP に掲載いたします。

幕間スライドはスライドの場合は 16:9 の PPT ファイルで、動画の場合は mp4 ファイルで 7 月 9 日（金）までにご提出ください。

５. 透明性ガイドライン

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会等の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」ならびに日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」およびこれに準じて定めた貴社の指針に基づき、貴社が本会へ支払う広告費等を情報公開することに同意いたします。

寄付金・募集要項

1. 学会の名称

第 20 回日本在宅薬学会学術大会

2. 募金の目的

第 20 回日本在宅薬学会学術大会の開催

3. 募金目標金額

1,000,000 円

4. 募集期間

2026 年 12 月 1 日（火）～2027 年 7 月 17 日（土）

5. 寄付金の使途

第 20 回日本在宅薬学会学術大会の準備および運営の費用とする。

6. 寄付申込先

別紙寄付金受入申請書に必要事項をご記入の上、下記事務局宛に FAX または E-mail にてお送りください。

【申込先】

〒530-0041
大阪府大阪市北区天神橋 1-9-5 アドバンス天神橋 3F
第 20 回日本在宅薬学会学術大会事務局
TEL:06-4801-9566 FAX:06-4801-9556
E-mail: info@jahcp.org

7. 寄付金振込み方法

下記口座にお振込み下さい。

【振込先】

銀 行 名:りそな銀行　　支 店 名:難波支店 （店番:125）
口座種別:普通　　口座番号:0882444
口 座 名:第 20 回日本在宅薬学会学術大会
（ﾀﾞｲﾆｼﾞﾕﾂｶｲﾆﾎﾝｻﾞｲﾀｸﾔｸｶﾞｸｶｲｶﾞｸｼﾞﾕﾂﾀｲｶｲ）

8. 透明性ガイドライン

本会は、日本製薬工業協会、日本ジェネリック製薬協会等の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」ならびに日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」およびこれに準じて定めた貴社の指針に基づき、貴社が本会へ支払う寄付金等を情報公開することに同意いたします。

申込期限:2027 年 3 月 31 日

E-mail:044900ohkubo@mediceo-gp.com

申し込み先: 〒104-8464 東京都中央区京橋 3-1-1
株式会社メディセオ　学会支援部
第 20 回日本在宅薬学会学術大会運営事務局　受付担当:大久保
TEL: 03-3517-5519　FAX: 03-3517-5186

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
共催セッション申込書

申込日　　年　　月　　日

会社名 団体名	フリガナ	
住所	〒	
実務 担当者	部署	氏名
	役職	
	TEL	FAX
	E-mail	

※住所欄には、実務ご担当者の住所をご記入ください。
※ご記入いただいた個人情報の内容につきましては、本会の連絡ならびに各種学会のご案内以外には使用いたしません。

◆申込内容　※ご希望枠の□に✓をご記入ください。

□ ランチョンセミナー

＜日付＞　□ 7 月 18 日(日)　　□ 7 月 19 日(月・祝)

＜会場＞　□ 第 3 会場(報徳 天翔)　□ 第 4 会場(報徳 天空)　□ 第 5 会場(報徳 飛鳥・瑞穂)

□ スポンサードシンポジウム

□ スポンサードセミナー

座長・演者・演題名　※予定・候補でも結構です

事務局欄	受付日	受付番号	備考

申込期限:2027 年 3 月 31 日

E-mail:044900ohkubo@mediceo-gp.com

申し込み先: 〒104-8464 東京都中央区京橋 3-1-1
株式会社メディセオ　学会支援部
第 20 回日本在宅薬学会学術大会運営事務局　受付担当:大久保
TEL: 03-3517-5519　FAX: 03-3517-5186

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
スポンサードワークショップ申込書

申込日　　年　　月　　日

会社名 団体名	フリガナ	
住所	〒	
実務 担当者	部署	氏名
	役職	
	TEL	FAX
	E-mail	

※住所欄には、実務ご担当者の住所をご記入ください。
※ご記入いただいた個人情報の内容につきましては、本会の連絡ならびに各種学会のご案内以外には使用いたしません。

◆申込内容　※希望ワークショップの□に✓をご記入ください。

□ スポンサード漢方ワークショップ

7 月 18 日(日) 11:30～13:30(120 分) 第 6 会場(9 席×8 島)

□ スポンサード心電図ワークショップ

7 月 18 日(日) 15:30～17:30 (120 分) 第 6 会場(9 席×8 島)

□ スポンサード褥瘡ワークショップ

7 月 19 日(月・祝) 9:30～11:30(120 分) 第 6 会場(9 席×8 島)

座長・演者・演題名　※予定・候補でも結構です

事務局欄	受付日	受付番号	備考

申込期限:2027 年 4 月 30 日

E-mail:044900ohkubo@mediceo-gp.com

申し込み先:〒104-8464 東京都中央区京橋 3-1-1
株式会社メディセオ　学会支援部
第 20 回日本在宅薬学会学術大会運営事務局　受付担当:大久保
TEL: 03-3517-5519　FAX: 03-3517-5186

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
企業展示出展申込書

申込日　　年　　月　　日

会社名 団体名	フリガナ	
住所	〒	
実務 担当者	部署	氏名
	役職	
	TEL	FAX
	E-mail	

※住所欄には、実務ご担当者の住所をご記入ください。
※ご記入いただいた個人情報の内容につきましては、本会の連絡ならびに各種学会のご案内以外には使用いたしません。

◆出展場所　　□ 1F 展示室　　□ 2F 大ホールホワイエ

◆申込小間数　　＿＿＿＿小間

◆展示内容(予定)

出展品を具体的にご記入ください

事務局欄	受付日	受付番号	備考

プログラム集・参加登録証・看板
申込期限：2027 年 4 月 30 日
ホームページ・幕間スライド
申込期限：2027 年 6 月 30 日

E-mail：044900ohkubo@mediceo-gp.com

申し込み先：〒104-8464　東京都中央区京橋 3-1-1
株式会社メディセオ　学会支援部
第 20 回日本在宅薬学会学術大会運営事務局　受付担当：大久保
TEL: 03-3517-5519　FAX: 03-3517-5186

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
広告掲載申込書

申込日　　年　　月　　日

会社名 団体名	フリガナ	
住所	〒	
実務 担当者	部署	氏名
	役職	
	TEL	FAX
	E-mail	

※住所欄には、実務ご担当者の住所をご記入ください。
※ご記入いただいた個人情報の内容につきましては、本会の連絡ならびに各種学会のご案内以外には使用いたしません。

◆お申込内容　※該当する項目欄に☑印をご記入ください。（複数記入可）

1）プログラム集
- ☐ 表 4　カラー
- ☐ 表 3　カラー
- ☐ 表 2　カラー
- ☐ 後付　モノクロ　1 ページ
- ☐ 後付　モノクロ　1/2 ページ

2）参加登録証
- ☐ ロゴマーク掲載

3）会場案内看板
- ☐ ロゴマーク掲載

4）大会ホームページ
- ☐ バナー掲載

5）幕間スライド（動画）
- ☐ スライド広告投影
- ☐ 動画広告投影

事務局欄	受付日	受付番号	備考

FAX：06-4801-9556　　**申込期限：2027 年 7 月 17 日**

E-mail: info@jahcp.org

申し込み先：〒530-0041
大阪府大阪市北区天神橋 1-9-5 アドバンス天神橋 3F
第 20 回日本在宅薬学会学術大会事務局
TEL:06-4801-9566　FAX:06-4801-9556

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
寄付申込書

第 20 回日本在宅薬学会学術大会
大会長　漆畑 俊哉　殿

申込日　　年　　月　　日

会社名 団体名	フリガナ	
住所	〒	
実務 担当者	部署	氏名
	役職	
	TEL	FAX
	E-mail	

※住所欄には、実務ご担当者の住所をご記入ください。
※ご記入いただいた個人情報の内容につきましては、本会の連絡ならびに各種学会のご案内以外には使用いたしません。

第 20 回日本在宅薬学会学術大会の趣旨に賛同し、下記のとおり寄付いたします。

記

1. 寄付金額　　金　　円

2. 振込予定日　　年　　月　　日

事務局欄	受付日	受付番号	備考

共催セッション・企業展示・広告に関する問い合わせ
運営事務局

〒104-8464　東京都中央区京橋 3-1-1
株式会社メディセオ　学会支援部
運営担当　正木、三草
TEL：03-3517-5519　FAX：03-3517-5186
E-mail：041089masaki@mediceo-gp.com

寄付に関する問い合わせ
大会事務局

〒530-0041　大阪府大阪市北区天神橋 1-9-5　アドバンス天神橋 3F
一般社団法人 日本在宅薬学会
TEL：06-4801-9566　FAX：06-4801-9556
E-mail：info@jahcp.org